

特定非営利活動法人
持続可能な開発のための教育推進会議
2016年度 通常総会 議事録

開催日時：2016年6月19日（日）13：00－14：50

開催場所：西日暮里 日能研ビル 6階

特定非営利活動法人 持続可能な開発のための教育推進会議
2016年度 通常総会 議事録

- 開催日時 2016年6月19日(日) 13:30-14:50
- 開催場所 西日暮里 日能研ビル6階
- 社員総数 142名
- 出席した社員 85名 (内訳: 本人出席25名、委任状出席: 60名)
- 議案
 - 第1号議案 2015年度事業報告
 - 第2号議案 2015年度決算報告
 - 第3号議案 役員について
 - 第4号議案 2016年度事業計画
 - 第5号議案 2016年度予算

■定数の確認、開会宣言

事務局・伊藤通子より、定足数を確認し、本人出席25名、委任状60名、合計85名で、正会員数(総会議決権者数)142名の過半数(71名以上)であることから、総会の成立を確認し、総会の開会を宣言した。

■代表理事あいさつ

阿部治代表理事から、「ESDの10年は終わったが、GAPの取り組みが始まっており、SDGsの具体化のためのESDという認識も広がりつつある。本格的な取り組みが始まっていく今、ESD活動支援センターがESD-JとACCUの共同運営という形でオープンしたことを好機としたい。ESD-Jは責任をもってESD活動支援センターをしっかりと運営していく方針を再確認したい。今日の総会で今後の方針を提案し、その後の車座トークでさらに議論を深めていきたい。」とあいさつが行われた。

■議長および議事録署名人の選出

事務局より、議長に池田満之氏、議事録署名人に重政子氏と阿部治氏、書記に村上千里氏が推薦され、満場一致をもって全員が選出され、議長のあいさつの後、審議に入った。

■審議の経過の概要及び議決の結果

1号議案：2015年度事業報告

阿部代表理事から2015年度の事業概要について報告後、各事業担当理事からそれぞれの事業について報告を行った。

2号議案：2015年度決算報告

事務局から2015年度の決算報告について報告。監事の浅見哲氏から、監事・吉岡睦子氏と共に会計監査および業務監査を行い、適正に会計及び業務が行われたことを確認した旨、報告があった。1号議案および2号議案に対し、以下の質疑応答を経て、賛成多数により可決決定した。

<出席者からの意見、質疑応答>

* ANNE事業に中国がなぜ参加していないのか。

⇒昨年度の活動については、中国に連絡はしたものの回答が得られなかったため参加していない。中国には今後ぜひ積極的に参加してもらいたいと考えている。

3号議案 役員について

事務局から、以下の通り、選挙により選出された理事候補者10人が提示された。また、理事の任期

中、運営上の必要が認められた場合、選挙により選出された理事が理事（3名）を推薦し承認する手続きを、理事会に委任することが提案された。

【選挙による理事】

(重任) 阿部治、池田満之、池田誠、小金澤孝昭、重政子、新海洋子、鈴木克徳、三隅佳子

(新任) 大塚明、川村研治

続いて、以下の通り、監事が選任された。

【監事】

浅見哲、吉岡睦子

3号議案に対し、以下の質疑応答を経て、賛成多数により承認を得、新理事はいずれも就任を承諾した。

- * 手続きとして、欠席者の「委任」は、本議案に対して有効であるかどうかを確認したい。
⇒ 欠席者は、提示された議案に対して委任状を提出しているの、問題はないと思われる。ただし、全議案一括委任である。
- * 今後、委任状を提出する場合には、議案ごとの委任手続きをとることを監事から提案され、合意された。
- * 可決後、理事による互選により、代表理事に阿部治と重政子、副代表理事に池田満之を選出した旨、報告された。また、新理事の紹介がなされた。

4号議案 2016年度事業計画

代表理事から、2016年度の活動方針と事業計画概要について説明があり、各事業担当理事からそれぞれの事業計画について説明があった。4号議案に対し、以下の質疑応答を経て、賛成多数により可決決定した。

<参加者からの意見、質疑応答>

- * SDGsに関する ESD-J としての活動計画はないのか。
⇒SDGsについては、ESD-Jとして重要な関心を持っており、今年をSDGs達成のための重要なスタート段階と位置付けている。これは国際社会共通の認識と受け止めている。なお、各主体が、SDGsをどうローカライズしていくかが重要と考えている。
⇒ESD-Jとしては、各主体の取り組みを共有していきたい。ぜひ、会員の皆様の現場の取り組みから生まれる知恵を共有しましょう。
- * 活動予算書の端数処理で合わない箇所がある。
⇒見直して訂正を行う。
- * ESD 活動支援センターの説明の中で地方センター設置準備とあったが、何カ所となるのか。
⇒環境省は全国8ブロックに設置する計画を進めている。

議長から議事全体に対する意見を募ったところ次の意見が述べられた。

- * SDGs 市民ネットワークが形成され、政府も推進体制を作っているが、具体的な検討はこれからである。個人的に活動しているので関心のある方は連絡ください。
- * ESD には当 NPO も取り組んでいる。ESD 事業は非常に重要な事業なので全体像を共有して、NPO 同士で協力しながら進めていきたい。
- * SDGs を ESD で普及していこうと模索している。GAP にしっかり取り組んでいこうとすると

き、ユースがより主役となることが重要。現状では課題が多いが、ユースが活躍できる環境づくりを一緒に行っていきたい。

- * ESD-Jが立ち上がる前からESDに関わっており、現在、幼児から始めるESDに取り組んでいる。フィリピンの先生たちへのリーダー養成講座は非常に有効。ESD-Jの国際PJと連携していきたい。

議長は、以上をもって通常総会の議案全ての審議を終了した旨を述べ、閉会を宣言し午後14時50分に終了した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2016年6月20日

<u>議長</u>	<u>池田 満之</u>	印
<u>議事録署名人</u>	<u>重 政子</u>	印
<u>議事録署名人</u>	<u>阿部 治</u>	印